

# テレビ番組としての平和式典と長崎くんち

森 田 均

The Peace Ceremony and Nagasaki Kunchi Festival as the TV Program

Hitoshi MORITA

**Abstract:** This thesis proposes a research method for the media history. The new method reconstructs the broadcasting record of the local TV program from the retrieved newspaper article.

## 1. はじめに

この研究は、日常的なテレビ視聴体験を端緒としている。

2001(平成13)年8月9日午前10時45分からNHK長崎放送局の総合テレビで「平成13年・長崎平和祈念式典」が始まった。式典は粛々に行われ、献花となって内閣総理大臣が歩き始めたところで画面に一瞬のゆらぎがあった。同時に表示された時刻は10時55分。そもそも長崎の平和式典をテレビで視聴していたのは、同一時間帯に地上波の全チャンネルが同一内容となるという現象に興味を抱いたためであった。この段階ではまだ特別な機材を準備することもなく、予備調査もせず単純に放送を視聴することから何かを発見しようと考えていた。従って順次チャンネルを切り替えながら視聴していた中で10時55分の映像がNHKであったのは偶然である。番組終了後にインターネット上でテレビ番組情報を公開しているWebで確認したところ、NHKの特別番組は長崎のみが10時45分開始でその他の地域は10時55分に始まったことが判明した。

その後は単純な視聴のみを続けていたが、2004(平成16)年には式典時間のみ全チャンネルの番組をビデオ録画した。2003(平成15)年の式典で被爆者代表の平和への誓いが初めて手話によって発表された翌年にあたり、長崎のテレビ各局が画面にどのような配慮を行うのか比較するためであった。この年、各局が式典を中継した中で、テレビ長崎(KTN)のみが長崎市長による「平和宣言」と被爆者代表による「平和への誓い」の場面でワイプによって枠を確保し手話通訳者を同一画面上に映し出していた。後述するように式典には手話通訳者が配置されており、テレビ画面でも遠景には時折見えることもあった。このようにして同一内容であっても各局の番組には差異があることが判明した。

前後するが、2002(平成14)年には長崎におけるもう一つの特異日の存在に気づいた。10月7日の長崎くんち奉納踊の中継である。それ以前の年が土曜日と日曜日であったため後述するような編成上の特色から当日の新聞でテレビ番組欄を見ただけでは気づくことが出来なかった。平日であればNHKと地上波3局がやはり同一時間帯同一内容となる。

長崎に生まれ育つがあるいは長年在住していれば常識であるようなこのようなメディア環境で

はあるが、テレビ放送に特異日が最大で年二回もあるということは地域的な特徴でもあり多メディア多チャンネル化が進んだ状況においてメディア研究の対象としても興味深い。こうした経緯から、前世紀末に移住したメディア論の研究者として現象を記録し差異を検討する作業に入った。本論は最初の経過報告となる。

## 2. 研究手法

当然のことであるが、テレビ番組は放送されている時が「現在」であり、それを固定するために録画をする。事前に電子番組表などから放送時間帯のデータを抽出し、8月6日、8月9日、10月7日の関連番組を録画した。2004(平成16)年は前述したように8月9日の式典時間帯のみであり、2005(平成17)年及び2006(平成18)年は式典と同日のローカル・ニュースのみをVHSビデオテープに録画した。なお、ここまでの段階ではハードウェアの劣化による録画エラーなどが発生している。2007年は関連研究で後述する研究プロジェクトによって全チャンネル全日をハードディスクに収録することができた。各収録日における基本的な方針は以下の通りである。

- 8月6日：広島平和記念式典に関して長崎におけるローカル・テレビ局の報道内容を調査し記録する。長崎においては「長崎は同じ被爆地として8月6日の広島をどう見ているか」という視座から資料収集を行う。
- 8月9日：長崎平和祈念式典に関して長崎におけるローカル・テレビ局の報道内容を調査し記録する。広島においては「広島は同じ被爆地として8月9日の長崎をどう見ているか」という視座から資料収集を行う。
- 10月7日：長崎県内においては8月9日と同様に通常ならば殆どのローカル・テレビ局が同一時間に同一内容の番組編成とするほどのメディア・イベントとして長崎くんちの中継番組をビデオ録画する。加えて8月と同様に各種メディアの報道内容も調査し記録する。政府首脳も列席する重要な式典として全国中継される平和祈念式典とは異なり、ローカル枠でさえも曜日によっては中継を行わない局もあり天候にも左右されるなど対極的な性格を有するコンテンツとして比較対象とした。

ビデオが現在の記録であるとすれば、それでは、過去の番組を検討するにはどうしたら良いのか。放送番組のアーカイブは整備が進んでいるが、特定の日の全チャンネルを映像として視聴することはまず不可能である。そこで過去の新聞のテレビ・ラジオ欄に掲載された番組表を利用することにした。しかしながら、この番組表はあくまでも予定が記されたものであり放送した記録ではない。一方で約50年に渡る期間を同一の媒体から調査できるという利点がある。さらに他地域での放送実態などを把握するには、当該地域の地方紙を比較対象とすることができる。本研究では長崎新聞、中国新聞、西日本新聞、朝日新聞(東京本社版)に掲載されたテレビ番組表を調査した。対象期間は、テレビ放送が始まった1953(昭和28)年から2007(平成19)年までそれぞれ8月6日、8月9日、10月7日を発行日とするか、あるいは当該月日のテレビ番組表が掲載されている年月日の朝刊である。

中国新聞と長崎新聞はそれぞれ平和式典が行われる地域の県紙的役割も担うブロック紙あるいは県紙であり、8月6日の広島と8月9日の長崎を記録し発信する役割を担っている。表12には過去の式典当日における両紙の発行状況をまとめた。中国新聞は新聞休刊日の翌日あたり他社が休むことになっても8月6日の日付がある新聞は必ず発行している。一方で長崎新聞は、他社と同

様に1976（昭和51）年8月9日の朝刊を休刊としている。この時期は夕刊を発行していたためにこうした措置となったものと考えられる。1993（平成5）年に夕刊を廃止してから8月9日が休刊日に設定されたのは2004（平成16）年であるが、新聞は発行している。なお1998（平成10）年は8月10日が休刊日に設定されたが、長崎新聞は「新聞発行のお知らせ」として次のような社告を8月9日付朝刊一面に記している。

8月10日付の各社の一般紙朝刊は休刊となっています。9日は「長崎原爆の日」ですので、被爆県の県紙である本紙は通常通り発行します。

同様の社告は2003（平成15）年8月10日もあり、このときは「ながさき夢総体 完全報道」のため新聞を発行すると述べている。

西日本新聞は九州のブロック紙であると同時に地方紙として福岡のテレビ放送を把握するために対象とした。キー局の状況を知るために使用したのが朝日新聞である。

現在、新聞のテレビ番組表は、東京ニュース通信社と日刊編集センターによって配信されている。前者は1973（昭和48）年から配信を開始し、本論文関連では中国新聞と西日本新聞が使用している。後者は、1985（昭和60）年に朝日新聞と配信契約を締結した。長崎新聞も後者の配信を受けている。

配信元が重複するのなら、同じ結果しか得られないのではないかという危惧もあったが、ローカル放送は各地によって異なるはずなので地域による差異は番組表にも反映されていると考えられる。この基本方針に沿って、各地域の新聞に掲載された番組表によってテレビ番組の過去を遡る通時的な軸と同日各地の差異を把握する共時的な軸を把握できるという作業仮説を立てた。

### 3. 関連研究

本研究は、これまで行ってきたインターネットと放送メディアの影響関係を考察するメディア研究[森田 00] [森田 01]、及び内容分析から生成に迫るコンテンツ研究[森田 04] [森田 05]に地域メディア研究[森田 06]の成果を取り入れて発展を図るものである。手法は既に述べたが、その射程は内側（コンテンツ）と外側（メディア）を相補的に位置づけた[森田・藤田 01] [藤田・森田・西島 01]から始まり[森田 07]へ連なる試みと同様である。

ローカル放送については、[東大新聞研 83] [東大新聞研 84]という先駆でありながら徹底的な業績がある。他に原爆報道に関しては本研究で調査対象にもした中国新聞に関するものとして[NHK 出版 03]を、長崎くんちに関しては[久留島・原田 06]の記録を参照した。[鎌田 02]は本研究で対象としたブロック紙と地方紙の報道姿勢を端的に伝えるものである。同書巻末の各紙発行部数などの一覧は量的なデータとして唯一まとめられている。本研究の目指すところは、圧倒的な量的データから質的研究への転換であり、[鎌田 02]の叙述は次なる発展段階での一つの目標となる。

番組の内容分析については、[Gerbner & Gross 76]をはじめそれを日本で発展させた[岩男 00] [西別府・岩男 04]が本研究と関連するものである。これらはドラマの分析を行ったものであるが、コーディングの報道番組への応用などで触発される点は数多い。前述した内容分析から生成に迫るコンテンツ研究との関連では、[藤田 06]の試みを拡張し平和式典やくんち奉納踊にまで適用することを目論むものである。

新聞社とテレビ局の社史としては[NHK 長崎 84] [長崎新聞 01] [長崎放送 02] [東京放送

02] を用いて調査データの確認と補完を行った。また[NHK 文研 03a] [NHK 文研 03b]を本研究で得たデータをメディア史及び社会史の中で位置づけるために参照し活用した。

なお、最終的には本研究もその一部として収斂されることになると思われるが、その起源は異なるものとして、本年度から科研費による研究プロジェクトが開始された。「戦争と原爆の記憶に関するテレビ・メディア環境の多面的内容分析研究」(文部科学省科学研究費平成19～21年度萌芽研究, 研究代表者: 杉山あかし) では、当該年度中、東京、広島、福岡、長崎において8月1日から15日まで地上波テレビ放送(NHK 総合+民放4系列)を全日録画し新たな内容分析の手法獲得を目指すものである。これによって、これまで独自に行ってきた研究で用いた録画機材とは別系統のものを確保することができた。録画作業で装置レベルの相互補完が実現でき、研究内容では歴史的経緯を映像分析に接合させるという新たな目標を設定することができた。

#### 4. 研究結果の概要

今回実施した過去の新聞からテレビ番組の歴史を再構成する試みは、本論文末尾の表に集約させることができる。表1から表8では、各放送区域別に放送事業者ごとに放送した当該番組の開始時間と終了時間を記したものである。時間軸は、全て縦で東京放送(TBS)が広島平和記念式典を最初に中継した1957(昭和32)年を最上部起点として2007(平成19)年を最下部終点としている。横軸には各地域の放送局を本放送開始日時の早い順に左から配置している。表1から表4では広島のテレビ局を基準としてその他の地域は広島の放送局のネットワーク同系列を配置した。表5から表8では長崎を基準として同様にした。これらの表では数字がプロットさせることで歴史的連関と各年の状況が二次元で把握できるようになっている。表中で使用した数字は全て時分を示す。太字が式典そのものの中継で地域に共通性があること、斜体は当該地域のみの特集であることを表している。「+」や「\*」の記号を付してあるのは二つ以上の地域で対応する番組である。また各枠(セル)のうち二重下線となっている部分はNHKの教育チャンネルで放送されたことを示す。

表9及び表10は、各地域の系列局で対応する番組をまとめたものである。表1から表8では単なる数字の羅列であったが、これらの表では具体的な番組名を把握することができる。

表11は、長崎くち奉納踊中継に関して表5と同様のまとめ方をしたものである。表12については前述。表13は表5及び表10と関連してクロスネットの状態を明示したものである。同様に表14は表11と関連づけている。

表だけで一目瞭然となるのは、広島式典がテレビ放送の最初期から全国的なコンテンツであること、長崎の式典が全国に(従って広島に)完全同時中継されるまでに50年を要し毎年特別番組となるまでには20世紀の終わりまでかかったこと。

一方で広島、長崎ともにローカル局が開局以来式典を最重要の地域コンテンツとして放送し続けていることも明らかになった。そして、これらの表全ては新聞のテレビ欄を再構成したものである。なお表には反映できなかったが、広島と長崎が同じ被爆地として様々な交流を続けている。8月6日の長崎ローカル・ニュースは、ここ数年、広島のために祈る長崎の被爆者の姿を伝えている。

#### 5. 広島平和記念式典

式典の正式名称は、「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」であり8月6日に広島市中

区中島町の平和記念公園で午前8時から8時45分に開催される。広島に原爆が投下された8時15分に「和の鐘やサイレンを鳴らして、式典会場、家庭、職場で原爆死没者の冥福と恒久平和の実現を祈り、1分間の黙とうを行」なう。

表3に記したように、式典の実況中継を最初に行ったのは、TBSで1957(昭和32)年に8時から特別番組として放送している。翌1958(昭和33)年にはNHKも中継を始めており、1962(昭和37)、1963(昭和38)年の中断を挟んで全国放送として番組が続いている。

民放の全国放送は、「モーニングショー」(1964年のNET時代から1993年までテレビ朝日系列、平日8時30分から9時30分)や、「ズームイン!!朝!」(1979年から2001年まで日本テレビ系列、平日7時から8時30分)、「朝のホットライン」(1981年から1990年までTBS系列、平日7時から8時30分)と式典時間と重複あるいは隣接する時間帯に放送される朝のワイドショーで継続的に取り上げられていた。

広島県のテレビは、中国放送(RCC)が1959(昭和34)年4月に、広島テレビ(HTV)が1962(昭和37)年9月に、広島ホームテレビ(HOME)が1970(昭和45)年12月に、テレビ新広島(TSS)が1975年10月にそれぞれ放送を開始している。表1で明らかのように、HOMEが開局翌年の日曜日に中断したのみで、その他のテレビ局は現在まで休むことなく毎年、式典中継の特別番組を放送している。

表2では、広島の式典と同じ被爆地として長崎ではどのように伝えられて来たのかをまとめてみる。「長崎平和祈念式典」の章で詳述するが、長崎では1958年末にNHKがテレビ放送を開始したため、翌年から一部断続して今日まで式典の中継が行われている。ただし、民放が4系列となったのが1991(平成3)年であり、この年以降に単独のフジテレビ系列となるテレビ長崎(KTN)が1969(昭和44)年から日本テレビ系列とのクロスネットを行っていた。そのために「ズームイン!!朝!」の放送局が1991年を境に変更となっている。

広島の式典について、表4に示したように福岡県のテレビ放送では特筆すべき点が無い。ここまでの考察で使用した表1から表4まででは、時間帯を明記しているが経年変化を見ることによって番組中継の継続ぶりを、他局の状況を比較することによって同年の中継重複ぶりを把握することができる。

これに加えて表9では、広島から他地域へどのように中継が広がっているのか、調査対象4地域で民放の多局化がほぼ完了する1990(平成2)年から5年ごとの経年変化をまとめてみた。1990年はNHKの式典中継が全地域に及び、広島では全系列で式典中継を行っている。日本テレビ系列は同名同時刻で番組を中継しているが、長崎県では前述したクロスネットの段階にあり後に単独でフジテレビ系列となるテレビ長崎となっていた。なお、テレビ朝日系列では「やじうまワイド」の中に式典中継を挟みこむような番組編成となっているが、福岡の九州朝日放送(KBC)は同時刻に独自番組を放送していた。

1995(平成7)年は被爆50年の周年であったためかフジテレビ系列を除いて全4チャンネルで広島から長崎まで同内容の番組となっている。ところが2000(平成12)年を迎えると広島ローカル局とNHKは遺漏なく式典を中継している。しかし広島以外の地ではNHKを除いて全く中継は行われず、2007(平成19)年に至って同じ状態が続いている。

広島式典の中継は、時間的には朝のニュースショーやワイドショーのトピックとして取り上げられやすく、高校野球の開始時刻以前でもある。たいていの場合、高校野球は開会式を行う月日となっている。つまりテレビ番組として広島式典を見ると、時間設定と月日とともに競合重複するものが無い理想的な環境にあると考えられる。

## 6. 長崎平和祈念式典

式典の正式名称は、「原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」。毎年8月9日午前10時40分から11時38分まで長崎市松山町の平和公園平和祈念像前で開催される。後の考察で必要となるので、ここに2007(平成19)年に行われた被爆62周年原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の式次第を引用する。

- 10:40 開式 原爆死没者名奉安
- 10:42 式辞(長崎市議会議長)
- 10:46 献水(遺族代表,被爆者代表,小学生代表,中学生代表,高校生代表)
- 10:48 献花(長崎市長他)
- 11:02 黙とう
- 11:03 平和宣言(長崎市長)
- 11:13 平和への誓い(被爆者代表)
- 11:18 児童合唱(市内児童代表)
- 11:23 来賓挨拶
- 11:33 合唱 千羽鶴
- 11:38 閉式

なお、黙とうが行われる11時2分が長崎に原爆が投下された時刻である。

式典の変遷から本論文に必要な事項を列挙すると以下ようになる。慰霊祭と平和祈念式典が一本化されて長崎市主催の式典となった1956(昭和31)年から1972(昭和47)年までの開始時間は午前10時30分,1973(昭和48)年から1978(昭和53)年までは午前10時50分,1979(昭和54)年から2004(平成16)年までは午前10時45分,2005(平成17)年以降は午前10時40分となっている。1992(平成4)年から1994(平成6)年までは会場が長崎市営ラグビー・サッカー場に移されている。なお、式典に手話通訳者を配置したのは1999(平成11)年からである。

長崎式典の中継を最初に行ったのは、長崎放送(NBC)で社史によると1963(昭和38)年の10時45分から11時55分であった。なおこの社史による公式記録の他に、長崎新聞テレビ欄から抽出できたのは、1959(昭和34)年8月9日10時40分から11時まで「愛の鐘を鳴らそう」という番組が放送されていたという記載であった。表5に示したように、長崎県では民放1局のみというメディア環境が1969(昭和34)年まで続く。NBCの中継は1963(昭和38)年から現在まで途切れることなく毎年続けられている。1969(昭和44)年に放送を開始したテレビ長崎(KTN)は1971(昭和46)年から式典中継を開始し、途中断続的に延べ2年の中断を経て現在まで続いている。さらに1990(平成2)年に放送を開始した長崎文化放送(NCC)は日曜日となった1992(平成4)年と1998(平成10)年を除いて式典中継を続けている。1991(平成3)年には長崎国際放送(NIB)が開局しており、同年から途切れることなく中継が行われている。

このように長崎県では平成にまで至ってようやく地上波の多チャンネル化が完成することになるのだが、新たなチャンネルが誕生すると必ず式典中継の番組も増えるという状況であった。なお、NHKは、1991(平成3)年には同時刻に国会代表質問が放送されたため、1992(平成4)年にはオリンピック中継のため、1993(平成5)年には細川連立内閣組閣関連の特別番組のために長崎式典を教育チャンネルから放送した。

テレビ放送の黎明期から全国中継されていた広島式典と異なり、表6,表7,表8から明らかのように、長崎式典が県外に同時中継されるようになったのは被爆50年の1995(平成7)年であっ

た。なお、表7に記した広島テレビ(HTV)の1966(昭和41)年から1973(昭和48)年までの番組は、フジテレビ系列の「小川宏ショー」である。HTVは日本テレビ系列であるが、広島のフジテレビ系列はテレビ新広島(TSS)が1975(昭和50)年開局であったため、クロスネットとなっていた。

この状況を検討するために表10を作成した。1990(平成2)年、長崎ではNIBが開局前であるがその他のテレビ局はNHKを含め全てが式典中継を行っている。他地域では福岡県で高校野球を中断した形でNHKが11時から11時20分まで中継している。式次第を見ると明らかなように、式典の全体は無理ではあるがかるうじて「黙とう」と「平和宣言」を同時中継することが可能な時間設定である。高校野球を中断する中継方法は1970(昭和45)年から九州管区で実施されている。本研究の調査対象地では長崎と福岡で採用され、NHKが全国で長崎式典の同時中継を開始する前年の1999(平成11)年まで続いた。なお1991(平成3)年から1993(平成5)年までは前述した事情と同じく中断中継も教育チャンネルで行われている。(表8で「\*」を付したセル)

1995(平成7)年になっても、中断中継は変わらない。しかし被爆50年となりテレビ朝日系列では長崎式典を全国に同時中継している。福岡では九州朝日放送(KBC)がこれを開始時間を早めて放送し、福岡放送(FBS)はNIBから同名同時刻の番組中継を行っている。

NHKの全国中継が始まったのは、ようやく2000(平成12)年であった。しかし、他地域の開始時刻は10時55分で式典開始時刻より15分長崎の中継開始時刻よりも10分遅い。重ねて式次第を確認すると、10時55分とは「黙とう」に間に合う時刻として設定されていたものと考えられる。一方で民放の他地域への中継は皆無となり、この状況は現在まで続いている。

表10でまとめたように、長崎式典が開式から閉式まで完全に全国中継されるようになったのは2005(平成17)年であった。式典中継として独立した特別番組とするのは、もはやNHKのみとなっている。これは広島式典も同様である。

長崎式典は、午前中のワイドショーを中心とした編成となる民放では特別番組として時間帯の設定が難しく、一方で高校野球が本格的な試合展開をする大会期日でもあり時間帯とも重なる。テレビ番組としては設定条件が扱いにくいものとなっていると考えられる。

## 7. 長崎くんち

長崎市上西山町の鎮西大社諏訪神社の例祭で毎年10月7日から同9日まで行われる一連の祭礼が長崎くんちと呼ばれている。1979(昭和54)年2月に国の重要無形民俗文化財に指定された。その起源は1634(寛永11)年とされ長崎県内で最大の催事である。

テレビ番組として中継されることが多いのは、前日(まえば)と呼ばれる7日の午前7時から11時ころまで行われる奉納踊である。

表11で明らかなように、長崎くんち奉納踊を中継するテレビ特別番組は、1962(昭和37)年10月7日7時から11時まで長崎放送(NBC)が初めて放送した。NBCの特別番組は、昭和天皇の病気により祭礼自粛となった1988(昭和63)年を除き現在まで続けられている。

NBCに次ぐ放送回数となっているのは、NHKである。NHKが奉納踊と同一時間帯に長崎くんち関連番組を放送したのはNBCと同じ1962(昭和37)年である。しかし独立した特別番組として生中継を明記したのは、1981(昭和56)年で、この年は雨天によって奉納踊が10月9日と10日に順延分割された。午前7時から11時という奉納踊の時間帯でNHKが番組編成上考慮せざるを得なかったのは、8時15分から30分の連続テレビ小説であろう。生中継の特別番組は、この時間前に打ち切る、この時間帯を中断とする、という措置を経て、1991(平成3)年からは総合テレビと教育チャンネルとを適宜切り替えることによって番組内容を連続させ(表11中で二重下線とした

セル), 2002(平成14)年以降, 長崎くんち特別番組は全て教育チャンネルで放送している(表11中で「+」印を付す)。なお, 2003(平成15)年10月7日はBS3で7時45分から10時まで「ハイビジョン中継 競演乱舞2003長崎くんち」として一部をサイマル放送している。2004(平成16)年同日9時30分から11時30分の「踊町熱演! 伝統の長崎くんち2004」も同様である。長崎くんちが単独の特別番組として全国に放送されたのは, 現在判明しているところこの2件のみである。

テレビ長崎(KTN)は, 開局直後の1969(昭和44)年と1970(昭和45)年に「小川宏ショー」に直前1時間を加えて特別番組としているが, ともに放送日は10月9日である。つまり先行するNBCと競合しない後日(あとび)を選択したことになる(表13参照)。KTNでは, 1980(昭和55)年から1987(昭和62)年まで断続的に長崎くんちを一つのトピックとして日本テレビ系列の「ズームイン!!朝!」をクロスネットすることにより放送していた(表14参照)。その後, KTNの長崎くんち中継は, 1988(昭和63)年から1991(平成3)年まで中断している。中断最初の年は, 長崎くんちが開催を自粛しており, 最後の年には長崎国際放送(NIB)が開局している。1992(平成4)年以降は開催日が土曜日と日曜日となった場合を除き独自の単独特別番組を放送している。なお2007(平成19)年10月7日は日曜日であったが, KTNは特別番組を放送した。

長崎文化放送(NCC)は, 開局翌年の1992(平成4)年から開催日が土曜日と日曜日となった場合を除き独自の単独特別番組を放送している。1995(平成7)年10月7日は土曜日であったが, 30分番組の中で長崎くんちに触れている。表11にはこちらを記載した。なお, NCCは土曜日と日曜日には生中継を行わず, 同日あるいは翌日の夕刻に奉納踊の総集編を放送している。1995年も同様であった。

長崎国際放送(NIB)は開局2年後の1993(平成5)年に長崎地域のみ「ズームイン!!朝!」を拡大した「ズームイン!!くんち!」として奉納踊を中継した。それ以降平日は夕方のローカル・ニュース番組の特集として, 土曜日と日曜日には夕刻に総集編を放送している。

長崎くんちの特別番組は, 長崎が民放4系列放送となった直後の1993(平成5)年10月8日に7時30分から8時の間, NHK「総合」を除く地上波全チャンネル同一コンテンツという状況となった。しかし1994(平成6)年以降は5チャンネル中4チャンネルが最大であり, 5チャンネル中2チャンネルという年もある。番組素材としての長崎くんちは, 天候に左右される。一方で, ローカル局の番組編成は特に週末に独自枠を設定することが困難となっているようである。

## 8. まとめと展望

5章から7章に記したように, 2章で述べた作業仮説は一定の検証を行うことができた。

本論文では録画した番組の内容分析にまで踏み込むことができなかったが, 研究全体の志向は映像に向けられている。今回得た成果を元に, 内容分析に有用なコーディングの手法, また分析のための Markup Language 策定など具体的な開発を行い順次研究を進展させる予定である。先に記した, 広島のために祈る長崎の被爆者の姿を伝えるローカル・ニュースもこうした試みの中で確固とした手法に基づき位置づけていきたい。

## 参 考 文 献

- [藤田 06] 藤田真文: ギフト, 再配達 テレビ・テキスト分析入門, せりか書房, 2006.  
 [藤田・森田・西島 01] 藤田米春, 森田均, 西島恵介: 文学におけるコミュニケーションの構造, 認知科学8(4), 日本認知科学会, pp.343-351, 2001.

- [Gerbner & Gross 76] George Gerbner & Larry Gross: Living With Television: The Violence Profile, *Journal of Communication* 26, pp.173-199, 1976. Reprinted in Michael Morgan (ed.), *Against the Mainstream: The Selected Works of George Gerbner*, Peter Lang Publishing, 2002.
- [岩男 00] 岩男寿美子: テレビドラマのメッセージ 社会心理学的分析, 勁草書房, 2000.
- [鎌田 02] 鎌田慧: 地方紙の研究, 潮出版社, 2002.
- [久留島・原田 06] 久留島浩・原田博二: 秘蔵! 長崎くんち絵巻 大阪府立中之島図書館所蔵絵巻 崎陽諷訪明神祭祀図, 長崎文献社, 2006.
- [森田 00] 森田均: 小さなメディアの大きな変容, 新・調査情報23号(株式会社東京放送), pp.46-51, 2000.
- [森田 01] 森田均: コミュニティ放送局のインターネット利用, マス・コミュニケーション研究 第59号, 日本マス・コミュニケーション学会, pp.178-192, 2001.
- [森田 04] 森田均: 「注文の多い料理店」のグラフ, 地図, 樹状図, 県立長崎シーボルト大学国際情報学部紀要第5号, pp.117-131, 2004. 『国文学年次別論文集』平成16年版近代分冊第4巻(学術文献刊行会, 2007.)へ転載
- [森田 05] 森田均: 「注文の多い料理店」のハイパーテキスト変換とその評価方法, 国際情報学部紀要第6号, 県立長崎シーボルト大学, pp.175-190, 2005.
- [森田 06] 森田均: 長崎コンテンツのメディア論的研究と資料デジタル化予備調査 天正時代の活版印刷と甲子夜話のハイパーテキスト化, 県立長崎シーボルト大学「教育研究高度化推進費B」に係る研究報告書, pp.397-410, 2006.
- [森田 07] 森田均: 生成のための修辞, 認知科学13(4), 日本認知科学会, pp.566-570, 2007.
- [森田・藤田 01] 森田均, 藤田米春: ハイパーテキスト文学論, 認知科学8(4), 日本認知科学会, pp.327-334, 2001.
- [長崎放送 02] 長崎放送株式会社・編: 長崎放送50年史, 長崎放送株式会社, 2002.
- [長崎新聞 01] 長崎新聞社社史編纂委員会・編: 激動を伝えて一世紀 長崎新聞社史, 長崎新聞社, 2001.
- [西別府・岩男 04] 西別府厚子・岩男寿美子: テレビドラマの社会心理学的研究, 武蔵工業大学環境情報学部紀要第7号, pp.79-89, 2004.
- [NHK 文研 03a] NHK 放送文化研究所・編: 20世紀放送史 資料編, 日本放送出版協会, 2003.
- [NHK 文研 03b] NHK 放送文化研究所・編: テレビ視聴の50年史, 日本放送出版協会, 2003.
- [NHK 長崎 84] NHK 長崎放送局50年史編集委員会・編: NHK 長崎放送局50年史, NHK 長崎放送局, 1984.
- [NHK 出版 03] 日本放送出版協会・編: ヒロシマはどう記録されたか NHK と中国新聞の原爆報道, 日本放送出版協会, 2003.
- [東大新聞研 83] 東京大学新聞研究所・編: テレビ・ロ・カル放送の実態 岩手県の場合, 東京大学出版会, 1983.
- [東大新聞研 84] 東京大学新聞研究所・編: 広域圏におけるテレビ・ローカル放送 テレビ・ローカル放送の実態「神奈川県・和歌山県」, 東京大学出版会, 1984.
- [東京放送 02] 株式会社東京放送・編: TBS50年史, 株式会社東京放送, 2002.

付記: 本論文は, 平成19~21年度文部科学省科学研究費(萌芽研究)補助金(課題番号: 19653046)による研究成果の一部である。



森田 均：テレビ番組としての平和式典と長崎くち

＜表4：広島平和記念式典中継番組放送時間の推移(福岡)＞

8月8日福岡		NHK福岡 (1956.3.21)		RKB毎日放送 (1958.3.1)		FBS福岡放送 (1964.4.1)		KSC九州朝日放送 (1958.3.1)		TNCテレビ西日本 (1958.2.28)		
西暦	元号	曜	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了
1957	昭和32	火										
1958	33	水	7:55	8:25								
1959	34	木	8:00	8:40	8:00	11:30						
1960	35	土	8:00	8:30	8:00	11:00						
1961	36	日	8:10	8:25	8:00	8:00						
1962	37	月				12:45	13:00					
1963	38	火				12:45	13:00					
1964	39	水	8:10	8:20	8:00	8:30						
1965	40	金	8:10	8:20	8:00	8:30						
1966	41	土	7:55	8:20	8:00							
1967	42	日	8:10	8:20								
1968	43	火	8:05	8:25								
1969	44	水	8:05	8:25	8:30	8:00						
1970	45	木	7:57	8:25	8:05	8:30						
1971	46	金	7:57	8:30	8:00	8:30						
1972	47	日	8:00	8:30								
1973	48	月	8:00	8:25	7:00	8:00						
1974	49	火	8:00	8:25	7:00	8:00						
1975	50	水	8:00	8:25	7:20	8:00						
1976	51	金	8:00	8:30	7:20	8:00						
1977	52	土	8:00	8:30	7:00	8:00						
1978	53	日	8:00	8:25								
1979	54	月	8:00	8:25	7:00	8:00						
1980	55	水	8:00	8:25	7:00	8:00						
1981	56	木	8:00	8:30								
1982	57	金	8:00	8:25	7:00	8:10						
1983	58	土	8:00	8:25	8:00	9:25						
1984	59	月	8:00	8:25	7:00	8:00						
1985	60	火	8:00	8:30	7:00	8:00						
1986	61	水	8:00	8:25	7:00	8:00						
1987	62	木	8:00	8:30	7:00	8:00						
1988	63	土	8:00	8:30								
1989	平成元	日	8:00	8:30	17:00	17:30						
1990	2	月	7:58	8:30	8:00	8:30						
1991	3	火	8:00	8:30								
1992	4	水	8:00	8:30								
1993	5	金	8:00	8:30								
1994	6	土	8:00	8:30								
1995	7	日	8:00	8:35	8:00	9:54						
1996	8	火	8:00	8:35	8:00	8:30						
1997	9	水	8:00	8:35	6:00	8:30						
1998	10	木	8:00	8:35	7:00	8:30						
1999	11	金	8:00	8:35	7:00	8:30						
2000	12	日	8:00	8:35								
2001	13	月	8:00	8:35	20:01	7:00						
2002	14	火	8:00	8:35	8:00	8:30						
2003	15	水	8:00	8:35	5:30	8:30						
2004	16	金	8:00	8:35	5:30	8:30						
2005	17	土	8:00	8:35	8:00	8:30						
2006	18	日	8:00	8:35	8:00	9:54						
2007	19	月	8:00	8:35	5:30	8:30						

＜表3：広島平和記念式典中継番組放送時間の推移(東京)＞

8月8日東京		NHK総合テレビ (1963.2.1)		TBS東京放送 (1954.4.1)		NTV(白鳥テレビ) (1953.8.20)		Eテレ(朝日) (1959.2.1)		CXフジテレビ (1959.3.1)		
西暦	元号	曜	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了
1957	昭和32	火										
1958	33	水	7:55	8:25	8:00	不明						
1959	34	木	8:00	8:25	8:00	8:30	7:30	7:45				
1960	35	土	8:00	8:30	8:00	8:25						
1961	36	日	8:10	8:17	8:00	8:30						
1962	37	月				12:45	13:00					
1963	38	火				12:45	13:00					
1964	39	水	8:10	8:20		7:30	7:50					
1965	40	金	8:10	8:20	8:00	8:30	8:05	8:45	8:30	9:35		
1966	41	土	7:55	8:18			8:00	8:30	8:30	9:30		
1967	42	日	8:10	8:20			8:00	8:30				
1968	43	火	8:05	8:25			8:00	8:00	8:30	9:30		
1969	44	水	8:05	8:25	8:30	8:00	8:00	8:00				
1970	45	木	7:57	8:25	8:00	8:30	8:00	8:30				
1971	46	金	7:57	8:30	8:00	8:30	8:00	8:30				
1972	47	日	8:00	8:30			8:00	8:30				
1973	48	月	8:00	8:25	7:00	8:00	8:00	8:30				
1974	49	火	8:00	8:25	7:00	8:00	8:00	8:30				
1975	50	水	8:00	8:25	7:20	8:00	8:00	8:30				
1976	51	金	8:00	8:30	7:20	8:00	8:00	8:30				
1977	52	土	8:00	8:30			8:10	8:25	8:01	8:30		
1978	53	日	8:00	8:25			8:00	8:30				
1979	54	月	8:00	8:25	7:00	8:00	8:00	8:30				
1980	55	水	8:00	8:25	7:00	8:00	7:00	8:30				
1981	56	木	8:00	8:25			7:00	8:30				
1982	57	金	8:00	8:25	7:00	8:10	7:00	8:30				
1983	58	土	8:00	8:25	8:00	9:25	8:00	8:25				
1984	59	月	8:00	8:25	7:00	8:00	8:30	7:15	8:30			
1985	60	火	8:00	8:30	8:10	8:30	7:00	8:30	7:15	8:30		
1986	61	水	8:00	8:25	8:10	8:30	7:00	8:30				
1987	62	木	8:00	8:30	7:00	8:30	7:00	8:30				
1988	63	土	8:00	8:30			8:00	8:30				
1989	平成元	日	8:00	8:30	8:30	10:00	8:00	8:30				
1990	2	月	7:58	8:30			8:00	8:30	7:00	8:30		
1991	3	火	8:00	8:30			8:00	8:30				
1992	4	水	8:00	8:30			8:00	8:30				
1993	5	金	8:00	8:30			8:00	8:30				
1994	6	土	8:00	8:30			8:00	8:30				
1995	7	日	8:00	8:35	8:00	10:00	8:00	8:30	8:00	8:30		
1996	8	火	8:00	8:35	6:00	8:30	8:00	8:30	8:45	8:00		
1997	9	水	8:00	8:35	6:00	8:30	7:00	8:30	5:54	8:00		
1998	10	木	8:00	8:35			7:00	8:30	5:54	8:00		
1999	11	金	8:00	8:35			7:00	8:30	5:50	8:00		
2000	12	日	8:00	8:35			7:00	8:30				
2001	13	月	8:00	8:35	8:00	10:00	7:00	8:30	5:50	8:00		
2002	14	火	8:00	8:35	6:30	8:30	5:30	8:30	5:50	8:00		
2003	15	水	8:00	8:35	5:30	8:30	5:30	8:30				
2004	16	金	8:00	8:35	5:30	8:30	5:30	8:30				
2005	17	土	8:00	8:35	8:00	8:30	8:00	8:30				
2006	18	日	8:00	8:35	8:00	9:54	8:00	8:30				
2007	19	月	8:00	8:35	5:30	8:30	5:20	8:00				

<表6 長崎平和折念式典中継番組放送時間の推移(広島)>

8月9日広島	NHK広島 (1956.3.27)	RCC中国放送 (1959.4.)	TSSテレビ新広島 (1975.10.1)	HOME広島ホームテレビ (1970.12.1)	HTV広島テレビ (1982.9.1)
西暦 元号 曜	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了
1957 昭和32 金					
1958 33 土					
1959 34 日					
1960 35 火					
1961 36 水					
1962 37 木					
1963 38 金					
1964 39 日					
1965 40 月					
1966 41 火					9:00 10:30
1967 42 水					
1968 43 金					9:00 10:30
1969 44 土					
1970 45 日		6:50 9:55			9:00 10:30
1971 46 月					
1972 47 火					9:00 10:30
1973 48 水					9:00 10:30
1974 49 金					
1975 50 土					
1976 51 月					
1977 52 火					
1978 53 水					
1979 54 木					
1980 55 土					
1981 56 日					
1982 57 月					
1983 58 火					
1984 59 水					
1985 60 金					
1986 61 土					
1987 62 日					
1988 63 火					
1989 平成元 水					
1990 2 木					
1991 3 金					
1992 4 日					
1993 5 月					
1994 6 火					
1995 7 水					
1996 8 木					
1997 9 土					
1998 10 日					
1999 11 月					
2000 12 水	10:55 11:30				
2001 13 木	10:55 11:30				
2002 14 金	10:55 11:30				
2003 15 土	10:55 11:30				
2004 16 日	10:55 11:30				
2005 17 火	10:40 11:40				
2006 18 水	10:40 11:40				
2007 19 木	10:40 11:40				

<表5 長崎平和折念式典中継番組放送時間の推移(長崎)>

8月9日長崎	NHK長崎 (1958.12.23)	NBC長崎放送 (1959.1.1)	KTNテレビ長崎 (1965.4.1)	NCC長崎文化放送 (1990.4.1)	NIB長崎国際放送 (1991.4.1)
西暦 元号 曜	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了
1957 昭和32 金					
1958 33 土					
1959 34 日		10:40			
1960 35 火					
1961 36 水					
1962 37 木		10:45 11:55			
1963 38 金		11:00 12:00			
1964 39 日		11:00 11:55			
1965 40 月		11:00 11:45			
1966 41 火		10:30 11:05			
1967 42 水		10:30 11:05			
1968 43 金		10:30 11:05			
1969 44 土	11:00 12:00	11:00 11:30	9:00 10:30		
1970 45 日		10:30 11:25	9:00 10:30		
1971 46 月		10:20 11:20	9:00 10:30		
1972 47 火		10:45 11:15	9:00 10:30		
1973 48 水	10:50 12:00	10:45 11:15	10:45 11:30		
1974 49 金	10:50 12:00	10:40 11:40	10:45 11:30		
1975 50 土	10:50 12:00	10:30 11:30	10:30 11:30		
1976 51 月	10:55 11:55	10:55 11:45	10:30 11:30		
1977 52 火	10:55 12:00	10:55 11:45	10:30 11:30		
1978 53 水	10:50 11:10	10:52 11:30	11:00 11:30		
1979 54 木	10:50 11:10	10:52 11:30	11:00 11:30		
1980 55 土	10:50 11:15	10:45 11:15	10:45 11:15		
1981 56 日	10:50 11:55	11:00 11:30	11:00 11:30		
1982 57 月	10:50 11:55	10:40 11:40	10:55 11:25		
1983 58 火	10:45 11:55	10:40 11:40	10:55 11:25		
1984 59 水	10:45 11:30	10:40 11:25	10:50 11:30		
1985 60 金	10:45 11:55	10:40 12:00	10:40 11:30		
1986 61 土	10:45 11:30	10:30 11:45	10:45 11:30		
1987 62 日	10:40 11:30	10:30 11:45	10:30 11:30		
1988 63 火	10:45 11:30	10:30 11:35	10:45 11:30		
1989 平成元 水	10:45 11:30	10:30 11:40	10:30 11:30		
1990 2 木	10:45 11:30	10:45 11:40	10:30 11:30		
1991 3 金	*10:45	*11:30 10:30	11:35 10:30	10:45 11:30	
1992 4 日	*10:44	*11:25 10:30	11:35 10:30	10:45 11:30	
1993 5 月	10:45	11:30 10:30	10:30 11:30	10:45 11:30	
1994 6 火	10:45	11:30 10:30	10:30 11:25	10:45 11:30	
1995 7 水	10:30 11:55	6:30 11:30	6:55 11:30	*10:30 10:30	11:25
1996 8 木	10:45 11:30	10:30 10:30	6:55 11:30	10:40 11:35	10:55 11:25
1997 9 土	10:45 11:30	10:30 11:30	10:30 11:30	10:30 11:30	10:30 11:30
1998 10 日	10:45 11:30	10:30 11:30	10:30 11:30	10:30 11:30	10:30 11:30
1999 11 月	10:45 11:30	10:30 11:30	10:30 11:30	10:30 11:40	10:55 11:25
2000 12 水	10:45 11:30	10:30 11:30	10:30 10:30	10:30 10:45	11:20 10:55 11:25
2001 13 木	10:45 11:30	10:30 11:25	6:55 11:30	10:45 11:40	10:40 11:25
2002 14 金	10:45 11:30	10:30 11:25	10:30 11:25	10:30 10:45	10:30 11:30
2003 15 土	10:45 11:30	10:30 11:45	10:30 11:45	10:30 10:45	10:30 11:30
2004 16 日	10:45 11:30	10:30 10:40	10:30 10:45	11:40 11:40	10:30 11:30
2005 17 火	10:40 11:40	10:30 11:30	10:30 10:30	11:40 11:40	10:30 11:30
2006 18 水	10:40 11:40	10:30 11:30	10:30 10:30	11:40 10:45	10:30 11:30
2007 19 木	10:40 11:40	10:30 11:30	6:55 11:25	10:45 11:40	10:30 11:30

森田 均：テレビ番組としての平和式典と長崎くんち

＜第8、長崎平和祈念式典中継番組放送時間の推移(福岡)＞

8月9日東京		NHK総合テレビ (1953.2.1)		TBS衛星放送 (1955.4.1)		Eテレ(朝日) (1959.2.1)		BS2(元フジ) (1959.3.1)		NHK福岡 (1959.3.2)		RKB毎日放送 (1959.3.1)		TNC(元フジ日本) (1959.3.2)		KBC(元朝日放送) (1959.3.1)		FBS福岡放送 (1959.4.1)	
西暦	元号	曜	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	
1957	昭和32	金																	
1958	33	土																	
1959	34	日																	
1960	35	火																	
1961	36	水																	
1962	37	木																	
1963	38	金																	
1964	39	日																	
1965	40	月			9:00	10:30													
1966	41	火																	
1967	42	水																	
1968	43	金																	
1969	44	土																	
1970	45	日			9:00	10:30													
1971	46	月			6:50	10:00													
1972	47	水																	
1973	48	木																	
1974	49	金																	
1975	50	土																	
1976	51	月																	
1977	52	火																	
1978	53	水																	
1979	54	木																	
1980	55	土																	
1981	56	日																	
1982	57	月																	
1983	58	火																	
1984	59	水																	
1985	60	金																	
1986	61	土																	
1987	62	日																	
1988	63	火																	
1989	平成元	水																	
1990	2	木																	
1991	3	金																	
1992	4	日																	
1993	5	月																	
1994	6	火																	
1995	7	水																	
1996	8	金																	
1997	9	土																	
1998	10	日																	
1999	11	月																	
2000	12	水			10:55	11:30													
2001	13	木			10:55	11:30													
2002	14	金			10:55	11:30													
2003	15	土			10:55	11:30													
2004	16	月			10:55	11:30													
2005	17	火			10:40	11:40													
2006	18	水			10:40	11:40													
2007	19	木			10:40	11:40													

＜第7、長崎平和祈念式典中継番組放送時間の推移(東京)＞

8月9日東京		NHK総合テレビ (1953.2.1)		TBS衛星放送 (1955.4.1)		Eテレ(朝日) (1959.2.1)		BS2(元フジ) (1959.3.1)		NHK日本テレビ (1953.2.2)		
西暦	元号	曜	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了
1957	昭和32	金										
1958	33	土										
1959	34	日										
1960	35	火										
1961	36	水										
1962	37	木										
1963	38	金										
1964	39	日										
1965	40	月			9:00	10:30						
1966	41	火										
1967	42	水										
1968	43	金										
1969	44	土										
1970	45	日			9:00	10:30						
1971	46	月			6:50	10:00						
1972	47	水										
1973	48	木										
1974	49	金										
1975	50	土										
1976	51	月										
1977	52	火										
1978	53	水										
1979	54	木										
1980	55	土										
1981	56	日										
1982	57	月										
1983	58	火										
1984	59	水										
1985	60	金										
1986	61	土										
1987	62	日										
1988	63	火										
1989	平成元	水										
1990	2	木										
1991	3	金										
1992	4	日										
1993	5	月										
1994	6	火										
1995	7	水										
1996	8	金										
1997	9	土										
1998	10	日										
1999	11	月										
2000	12	水			10:55	11:30						
2001	13	木			10:55	11:30						
2002	14	金			10:55	11:30						
2003	15	土			10:55	11:30						
2004	16	月			10:55	11:30						
2005	17	火			10:40	11:40						
2006	18	水			10:40	11:40						
2007	19	木			10:40	11:40						

県立長崎シーボルト大学国際情報学部紀要 第8号

<表9: 広島平和記念式典中継番組のネットワーク状況>

1990(平成2)年8月6日(月)															
広島	NHK広島			RCC中国放送			HTV広島テレビ			HOME広島ホームテレビ			TSSテレビ新広島		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成2年平和記念式典	7:58	8:30	原爆死没者慰霊・平和記念式典中継	7:56	8:30	広島平和記念式典中継	8:00	8:30	平和記念式典	8:00	8:30	平成2年原爆死没者慰霊式平和記念式典中継	7:45	8:30
東京	NHK総合テレビ			TBS東京放送			NTV日本テレビ			EXテレビ朝日			CXフジテレビ		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成2年平和記念式典～広島市平和公園	7:58	8:30	無し			広島平和記念式典中継	8:00	8:30	やじうまワイド原爆記念式典	7:00	8:30	無し		
福岡	NHK福岡			RKB毎日放送			FBS福岡放送			KBC九州朝日放送			TNCテレビ西日本		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成2年平和記念式典～広島市平和公園	7:58	8:30	無し			広島平和記念式典中継	8:00	8:30	無し			無し		
長崎	NHK長崎			NBC長崎放送			NIB長崎国際放送			NCC長崎文化放送			KTNテレビ長崎		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成2年平和記念式典～広島市平和公園	7:58	8:30	無し			開局前			やじうまワイド原爆記念式典	7:00	8:30	広島平和記念式典中継	8:00	8:30
1995(平成7)年8月6日(日)															
広島	NHK広島			RCC中国放送			HTV広島テレビ			HOME広島ホームテレビ			TSSテレビ新広島		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成7年平和記念式典～広島市	8:00	8:35	関口宏のサンデーモーニング広島被爆50年式典中継・市民と考える人類の愚かさ	8:00	9:56	被爆50周年・広島平和記念式典	7:45	8:30	報道特別番組・被爆50年・ヒロシマ平和記念式典中継	7:00	9:00	平和記念式典中継	7:00	9:00
東京	NHK総合テレビ			TBS東京放送			NTV日本テレビ			EXテレビ朝日			CXフジテレビ		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成7年平和記念式典～広島市	8:00	8:35	関口宏のサンデーモーニング広島被爆50年式典中継・市民と考える人類の愚かさ	8:00	10:00	被爆50周年・広島平和記念式典	8:00	8:30	被爆50年・広島平和記念式典中継	8:00	8:30	無し		
福岡	NHK福岡			RKB毎日放送			FBS福岡放送			KBC九州朝日放送			TNCテレビ西日本		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成7年平和記念式典～広島市	8:00	8:35	関口宏のサンデーモーニング広島被爆50年式典中継・市民と考える人類の愚かさ	8:00	10:00	被爆50周年・広島平和記念式典	8:00	8:30	被爆50年・広島平和記念式典中継	8:00	8:30	無し		
長崎	NHK長崎			NBC長崎放送			NIB長崎国際放送			NCC長崎文化放送			KTNテレビ長崎		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成7年平和記念式典～広島市	8:00	8:35	関口宏のサンデーモーニング広島被爆50年式典中継・市民と考える人類の愚かさ	8:00	10:00	広島平和記念式典	8:00	8:30	被爆50年・広島平和記念式典中継	8:00	8:30	無し		
2000(平成12)年8月6日(日)															
広島	NHK広島			RCC中国放送			HTV広島テレビ			HOME広島ホームテレビ			TSSテレビ新広島		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成12年広島平和記念式典	8:00	8:35	20世紀最後の8月6日▽▽平和公園から式典中継	8:00	9:00	広島市・広島県・東広島市共同特別番組「伝えるヒロシマ、つくり出す平和」	7:00	8:00	報道特番「語り継ぐものへ…」▽平和記念式典(多)	7:30	8:30	広島市原爆死没者慰霊式並びに平和記念式典(多)	7:59	8:55
東京	NHK総合テレビ			TBS東京放送			NTV日本テレビ			EXテレビ朝日			CXフジテレビ		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成12年広島平和記念式典	8:00	8:35	無し			無し			無し			無し		
福岡	NHK福岡			RKB毎日放送			FBS福岡放送			KBC九州朝日放送			TNCテレビ西日本		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成12年広島平和記念式典	8:00	8:35	無し			無し			無し			無し		
長崎	NHK長崎			NBC長崎放送			NIB長崎国際放送			NCC長崎文化放送			KTNテレビ長崎		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	平成12年広島平和記念式典	8:00	8:35	無し			無し			無し			無し		
2007(平成19)年8月6日(月)															
広島	NHK広島			RCC中国放送			HTV広島テレビ			HOME広島ホームテレビ			TSSテレビ新広島		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	広島平和記念式典中継平和の祈り	8:00	8:35	広島平和記念式典	7:45	8:30	ヒロシマ62年目の伝言	8:00	9:55	平和記念式典中継(多)	7:50	8:30	平和記念式典(多)副音声広島市の祈り	8:00	8:30
東京	NHK総合テレビ			TBS東京放送			NTV日本テレビ			EXテレビ朝日			CXフジテレビ		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	広島平和記念式典中継平和の祈り	8:00	8:35	無し			無し			無し			無し		
福岡	NHK福岡			RKB毎日放送			FBS福岡放送			KBC九州朝日放送			TNCテレビ西日本		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	広島平和記念式典中継平和の祈り	8:00	8:35	無し			無し			無し			無し		
長崎	NHK長崎			NBC長崎放送			NIB長崎国際放送			NCC長崎文化放送			KTNテレビ長崎		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	広島平和記念式典中継平和の祈り	8:00	8:35	無し			無し			無し			無し		

森田 均：テレビ番組としての平和式典と長崎くち

<表10:長崎平和祈念式典中継番組のネットワーク状況>

1990(平成2)年8月9日(木)															
長崎	NHK長崎			NBC長崎放送			KTNテレビ長崎			NCC長崎文化放送			NIB長崎国際放送		
	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
	被爆45年 平和祈念式典	10:45	11:30	被爆45周年 長崎平和祈念式典	10:45	11:40	被爆45周年 原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典中継		10:00	11:30	被爆45周年 原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	10:45	11:30	開局前	
東京	NHK総合テレビ			TBS東京放送			CXフジテレビ			EXテレビ朝日			NTV日本テレビ		
	無し														
福岡	NHK福岡			RKB毎日放送			TNCテレビ西日本			KBC九州朝日放送			FBS福岡放送		
	被爆45年 平和祈念式典 (高校野球中継)	11:00	11:20												
広島	NHK広島			RCC中国放送			TSSテレビ新広島			HOME広島ホームテレビ			HTV広島テレビ		
	無し														
1995(平成7)年8月9日(水)															
長崎	NHK長崎			NBC長崎放送			KTNテレビ長崎			NCC長崎文化放送			NIB長崎国際放送		
	被爆50年 平和祈念式典	10:00	11:55	被爆50年特別番組「消えるこ とにない痛み」そして「21世紀 のあなへ」▽平和祈念式典	6:50	11:30	被爆50周年KTN報道特番「継 承・子どもたちの時代へ・原爆 と戦争何を伝えますか」		9:55	11:30	報道特別番組・被爆か ら50年▽第2部・長崎平 和祈念式典中継	10:00	11:40	被爆50周年・ 長崎平和祈念式典	10:30
東京	NHK総合テレビ			TBS東京放送			CXフジテレビ			EXテレビ朝日			NTV日本テレビ		
	無し														
福岡	NHK福岡			RKB毎日放送			TNCテレビ西日本			KBC九州朝日放送			FBS福岡放送		
	戦後50年 平和祈念式典 (高校野球中継)	11:00	11:30												
広島	NHK広島			RCC中国放送			TSSテレビ新広島			HOME広島ホームテレビ			HTV広島テレビ		
	無し														
2000(平成12)年8月9日(水)															
長崎	NHK長崎			NBC長崎放送			KTNテレビ長崎			NCC長崎文化放送			NIB長崎国際放送		
	平成12年・ 長崎平和祈念式典 ～長崎市平和公園	10:45	11:30	被爆50周年 原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	10:30	11:30	被爆55周年 原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典中継		10:30	11:30	語り継ぐ夏 長崎平和祈念式典中継	10:45	11:20	被爆60周年 原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	10:55
東京	NHK総合テレビ			TBS東京放送			CXフジテレビ			EXテレビ朝日			NTV日本テレビ		
	平成12年・ 長崎平和祈念式典 ～長崎市平和公園	10:55	11:30												
福岡	NHK福岡			RKB毎日放送			TNCテレビ西日本			KBC九州朝日放送			FBS福岡放送		
	平成12年・ 長崎平和祈念式典 ～長崎市平和公園	10:55	11:30												
広島	NHK広島			RCC中国放送			TSSテレビ新広島			HOME広島ホームテレビ			HTV広島テレビ		
	平成12年・ 長崎平和祈念式典 ～長崎市平和公園	10:55	11:30												
2007(平成19)年8月9日(木)															
長崎	NHK長崎			NBC長崎放送			KTNテレビ長崎			NCC長崎文化放送			NIB長崎国際放送		
	長崎平和祈念式典 中継・原爆の日	10:40	11:40	被爆60周年 長崎原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	10:40	11:30	語り継ぐ夏 被爆62年 長崎平和祈念式典中継		10:45	11:40	報道特番 原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	9:55	11:25	被爆60周年 長崎原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	10:30
東京	NHK総合テレビ			TBS東京放送			CXフジテレビ			EXテレビ朝日			NTV日本テレビ		
	長崎平和祈念式典 中継・原爆の日	10:40	11:40												
福岡	NHK福岡			RKB毎日放送			TNCテレビ西日本			KBC九州朝日放送			FBS福岡放送		
	長崎平和祈念式典 中継・原爆の日	10:40	11:40												
広島	NHK広島			RCC中国放送			TSSテレビ新広島			HOME広島ホームテレビ			HTV広島テレビ		
	長崎平和祈念式典 中継・原爆の日	10:40	11:40												

＜表11：長崎くんち中継番組放送時間の推移＞

西暦	元号	日	曜	NHK長崎 (1955.12.23)	NHK長崎放送 (1955.1.1)	KTNテレビ長崎 (1959.4.1)	NCC長崎文化放送 (1960.4.1)	NBS長崎国際放送 (1961.4.1)	開始	終了	開始	終了
1962	昭和37	7	日	9:00	7:00	1:00						
1963	38	7	月		7:00	6:30						
1964	39	7	月		7:00	10:00						
1965	40	7	月	6:45	7:00	6:30						
1966	41	7	月		7:00	6:30						
1967	42	7	月		7:00	6:30						
1968	43	7	月		7:00	6:30						
1969	44	7	月		7:25	6:30	8日 6:00	10:30				
1970	45	7	月		7:25	10:00	8日 6:00	10:30				
1971	46	7	月		7:25	10:00						
1972	47	7	月		7:20	6:30						
1973	48	7	月		7:10	6:30						
1974	49	7	月		7:10	6:30						
1975	50	8	月	7:20	7:35	10:30	10:30	11:00				
1976	51	7	月		7:00	6:30						
1977	52	7	月	7:20	7:35	10:30	11:00	11:40				
1978	53	7	月	7:20	7:35	10:30	11:00	11:40				
1979	54	7	月	7:15	6:00	7:00	10:00	10:00				
1980	55	8	月	7:30	6:15	6:45	6:30	7:00	8:00			
1981	56	9	月		6:50	6:30	10:00	10:30				
1982	57	7	月	7:30	6:15	6:50	6:00					
1983	58	7	月	7:35	6:15	6:50	10:30	10:30				
1984	59	7	月	7:05	16:00	14:30	16:00	7:00	8:30			
1985	60	7	月	7:35	6:15	6:50	10:30	10:40				
1986	61	7	月	6:45	6:15	7:00	10:30	10:40				
1987	62	7	月	7:35	10:00	7:00	10:25	10:40				
1988	63	7	月									
1989	平成元	7	月	7:30	10:30	7:00	6:30					
1990	2	8	月	7:30	11:30	7:00	6:55					
1991	3	7	月	7:40	10:30	7:00	6:55	7:00	6:55			
1992	4	7	月	7:30	10:00	7:00	6:55	6:45	10:50	7:00	6:50	10:25
1993	5	8	月	7:30	11:30	7:00	10:30	7:00	10:55	6:45	6:00	
1994	6	7	月	7:30	11:55	6:50	11:25	6:55	11:00	7:00	6:30	
1995	7	7	月	7:00	10:00	7:00	10:00	7:00	11:25	11:00	11:30	
1996	8	7	月	7:00	10:00	6:55	10:30	6:55	11:00	6:45	6:00	
1997	9	7	月	7:00	11:00	6:45	11:30	6:30	11:35	6:30	6:00	
1998	10	7	月	7:00	10:30	6:55	10:55	6:45	6:00			
1999	11	7	月	7:00	10:30	6:55	10:55	6:45	6:00			
2000	12	7	月	7:00	10:30	6:45	11:25	6:55	10:55	6:30	6:00	
2001	13	7	月	7:45	10:00	7:00	10:30					
2002	14	7	月	7:10	10:00	7:00	10:30	6:45	6:00			
2003	15	7	月	7:10	10:00	7:00	10:30	6:45	6:00			
2004	16	7	月	7:10	10:00	7:00	11:00	6:45	6:00			
2005	17	7	月	6:55	10:00	7:00	11:00	6:45	6:00			
2006	18	7	月	6:55	10:00	7:00	11:00	6:45	6:00			
2007	19	7	月	6:50	11:00	7:00	11:40	6:40	6:00			

＜表12：新聞休刊日に於ける独自発行状況＞

媒体	1970年代平日	1970年代休日	1990年代平日	1990年代休日
長崎新聞	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
中道新聞	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
長崎新報	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
中道新報	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
長崎新報	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
中道新報	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
長崎新報	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
中道新報	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
長崎新報	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
中道新報	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
長崎新報	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞
中道新報	平日新聞	休日新聞	平日新聞	休日新聞

＜表13：フロスネットによる番組の事例(昭和40年代)＞

西暦	元号	月	日	曜	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
1966	昭和41	8	9	火	小川宏ショー 「長崎原爆特集」	9:00	10:30	開局前			HTV広島テレビ	9:00	10:30
1969	昭和44	10	9	木	小川宏ショー 「長崎くんち」	9:00	10:30	小川宏ショー 「長崎くんち」	9:00	10:30	HTV広島テレビ	9:00	10:30
1970	昭和45	10	9	金	小川宏ショー 「長崎くんち」	9:00	10:30	小川宏ショー 「長崎くんち」	9:00	10:30	HTV広島テレビ	9:00	10:30
1971	昭和46	8	9	月	小川宏ショー 「長崎原爆記念式典中継」	9:00	10:30	小川宏ショー 「長崎原爆記念式典中継」	9:00	10:30	HTV広島テレビ	9:00	10:30
1972	昭和47	8	9	水	小川宏ショー 「長崎市の原爆校日」	9:00	10:30	小川宏ショー 「長崎市の原爆校日」	9:00	10:30	HTV広島テレビ	9:00	10:30
1973	昭和48	8	9	木	小川宏ショー 「長崎28年目の夏」	9:00	10:30	小川宏ショー 「長崎28年目の夏」	9:00	10:30	HTV広島テレビ	9:00	10:30

＜表14：フロスネットによる番組の事例(昭和50年代以降)＞

西暦	元号	月	日	曜	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了	番組名	開始	終了
1980	昭和55	10	8	木	ズームイン!! 「長崎くんち」	7:00	8:30	ズームイン!! 「長崎くんち」	7:00	8:00	ズームイン!! 「長崎くんち」	7:00	8:30
1982	昭和57	10	7	金	ズームイン!! 「長崎の秋はくちから」	7:00	8:30	ズームイン!! 「長崎の秋はくちから」	7:00	8:30	ズームイン!! 「長崎の秋はくちから」	7:00	8:30
1984	昭和59	10	8	月	ズームイン!! 「秋の長崎くんちの記録無し」	7:00	8:30	ズームイン!! 「秋の長崎くんちの記録無し」	7:00	8:30	ズームイン!! 「秋の長崎くんちの記録無し」	7:00	8:30
1985	昭和60	10	7	水	ズームイン!! 「秋の長崎くんちの観光」	7:00	8:30	ズームイン!! 「秋の長崎くんちの観光」	7:00	8:30	ズームイン!! 「秋の長崎くんちの観光」	7:00	8:30
1987	昭和62	10	7	木	ズームイン!! 「秋を呼ぶ、くんち祭り」	7:00	8:30	ズームイン!! 「秋を呼ぶ、くんち祭り」	7:00	8:30	ズームイン!! 「秋を呼ぶ、くんち祭り」	7:00	8:30
1993	平成5	10	8	金	ズームイン!! 「長崎くんちの記録無し」	7:00	8:30	ズームイン!! 「長崎くんちの記録無し」	6:50	10:25	ズームイン!! 「長崎くんちの記録無し」	7:00	8:30